

Ⅱ. 中心市街地の活性化について（問 4～問 6）

【問 4】 中心市街地へ行く場合の主な目的は何ですか。（複数回答：n=2,318）

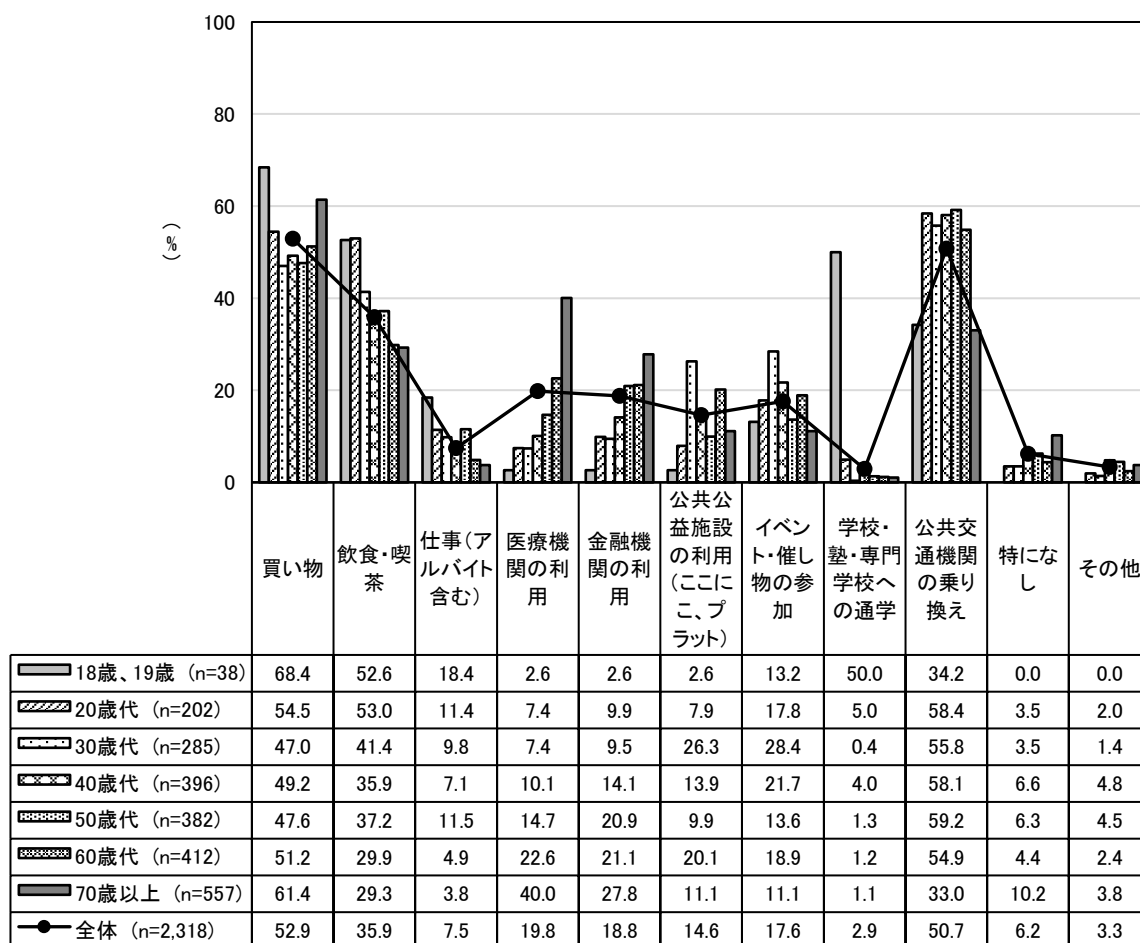
（1） 全体的傾向

「買い物」と回答した人の割合が約 53%で最も高く、次いで「公共交通機関の乗り換え」（約 51%）、「飲食・喫茶」（約 36%）と続いている。

（2） 年代別にみた特性

18 歳、19 歳と 70 歳以上では、「買い物」と回答した人の割合が約 61%～68%と最も高くなっている。

一方、20 歳代～60 歳代では、「公共交通機関の乗り換え」と回答した人の割合が約 55%～59%と最も高くなっている。



【問5】あなたは、現在の中心市街地をより活性化するためにどのような取組みが重要だと思いますか。（複数回答：n=2,323）

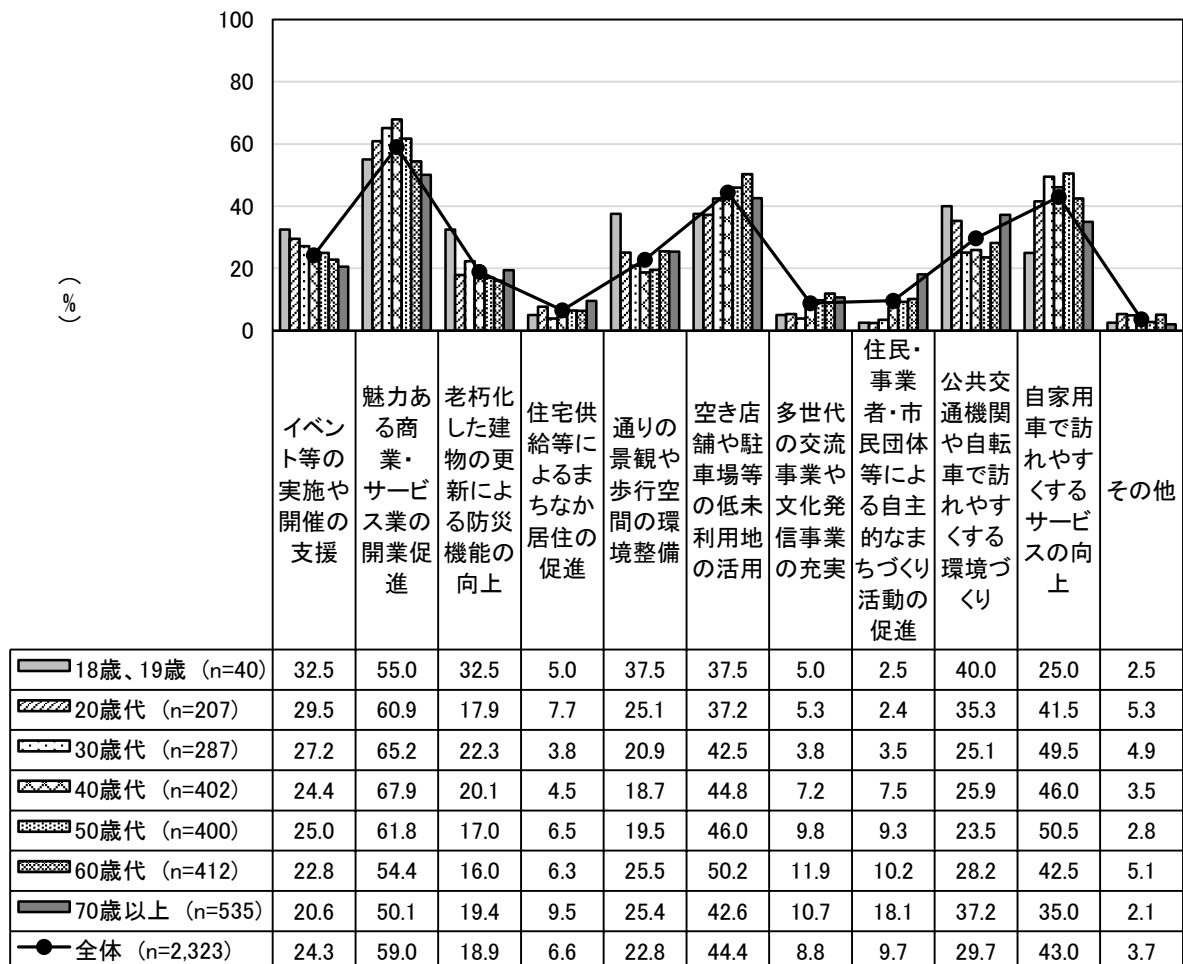
（1）全体的傾向

「魅力ある商業・サービス業の開業促進」と回答した人の割合が約59%で最も高く、次いで「空き店舗や駐車場等の低未利用地の活用」（約44%）、「自家用車で訪れやすくするサービスの向上」（約43%）と続いている。

（2）年代別にみた特性

各年代とも、「魅力ある商業・サービス業の開業促進」と回答した人の割合が最も高く約50%～約68%となっている。

また、18歳、19歳で、「通りの景観や歩行空間の環境整備」と回答した人の割合が約38%となっており、他の年代と比べ高くなっている。



【問 6】あなたは、現在の中心市街地は、概ね5年前と比べ活性化が図られていると思いますか。(n=2,293)

(1) 全体的傾向

「かなり活性化が図られている」と「若干の活性化が図られている」を合わせた「活性化が図られている」と回答した人の割合が約45%で、「活性化されていない(悪化している)」と回答した人の割合が約12%となっている。

(2) 年代別にみた特性

20歳代で、「かなり活性化が図られている」と「若干の活性化が図られている」を合わせた「活性化が図られている」と回答した人の割合が約57%となっており、他の年代と比べ高くなっている。

